

3学期2週目に入りました。清水小ではインフルエンザの流行はまだなく、様々な学習が行われています。

書き初め

5年生の教室では、長い紙に苦戦しながらも、「強い決意」という字を集中して書いていました。



みんなはどんな「決意」(新年の抱負)をもったのかな?と考えるから、次は6年生教室へ。

こちらは自分の思いを入れた「漢字1文字」を選んで書き初め中。



頑・友・笑・翔・覚・協など様々な字が。たった1字ですが、卒業を控えた6年生の思いが表れています。

長縄チャレンジ

長縄で、3分間に何人跳びぬけることができるか?今、全クラスで目標回数を決めて取り組んでいます。どうしても途中で引っかかることはあります。それをどう励まし合って記録を伸ばすか?楽しみです。



メディアとの付き合い方

ゲーム、YouTube、SNS等、メディアとの付き合い方は現代の課題です。うまく付き合わないと、健全な成長に悪影響があります。

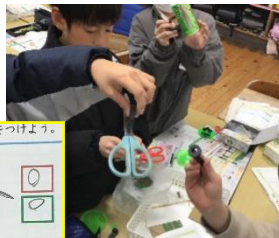
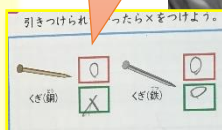
4年生の健康タイムでは、養護教諭の指導で自分の生活を振り返り、目標を決めていました。家庭での実践が大切ですので、声かけと見守りをお願いします。



磁石の不思議

3年生の理科では、磁石はどんな物を引きつけるか?を実験していました。割りばし、段ボール、はさみ、アルミはく…自分で予想した後に実験!先に「電気を通す物」を勉強している3年生。「電気と一緒に、どの金属も引きつけると思っていたのに。」ととてもいい発見ができました。

銅は引きつけない



安全にカッターを使おう

2年生はカッターの使い方を練習しました。まずは、いろいろな向きの線をカッターで切ります。

紙の向きを変えて手元にまっすぐ引く、抑える手の場所などを学び、その後は工作(いろいろな窓や階段がある建物作り)に励んでいました。安全な使い方を心がけてくださいね。



対話する力

現在の教育は「対話」を大切にしています。対話力には二面あり、「表現し伝える」「受け止めて返す」の両方が必要です。

1年生は「好きな昔話」を紹介し合っていました。隣の子に好きな理由を交えてお話を紹介すると、相手は「私もその話を読んでみたいです。」と返していました。この調子で対話力アップを!



残食をなくそう

児童集会で給食委員会の皆さんが発表してくれました。「世界では食べ物がないで困っている人がたくさんいる。日本の残食を減らせば、そんな人たちが8200万人も助かる。まずは給食から残食を減らしましょう。」食品ロスは大人の問題でもありませんね。最後はマスコットの「豆太」も登場しました。これからいろんな場面に出てくるのかな?



Kumamoto 幸福論

6年生が「自分たちの手で清水をよりよくできないか?」と考え、互いにプレゼン大会を行いました。どのアイデアも具体的ですばらしく、質問やアドバイスも活発に出ていました。今後、活動内容を決めて、みんなで実践していきます。期待しています。

